

広報資料

(経済・宗教同時)

平成26年9月11日

京都市

東海旅客鉄道株式会社

西日本旅客鉄道株式会社

JR西日本京都駅グループ

近畿日本鉄道株式会社

京都市交通局

全国初!

京都市、京都駅発着のすべての鉄道事業者、駅ビル事業者が相互連携した避難誘導訓練!

京都駅での大規模災害に備えた避難誘導合同訓練の実施について

～東海旅客鉄道（株）、JR西日本グループ6社及び近畿日本鉄道（株）との協定締結を踏まえて～

市内最大のターミナルである京都駅において、京都市、東海旅客鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）、JR西日本京都駅グループ、近畿日本鉄道（株）及び京都市交通局が、大規模災害に備えた避難誘導合同訓練を実施します。

今回の訓練は、平成24年度から東海旅客鉄道（株）が中心となり実施してきた京都駅での旅客誘導訓練に加えて、駅や駅ビルに来られた方々を、緊急避難広場や一時滞在施設へ避難誘導するなど、訓練内容を拡大し、京都市、京都駅に発着するすべての鉄道事業者とJR西日本京都駅グループ約630名が深夜1時に参集して、合同で初めて実施するものです。

これは、本年3月に京都市と東海旅客鉄道（株）、JR西日本グループ6社及び近畿日本鉄道（株）が締結した「災害発生時における観光客等に対する施設利用等の協力に関する協定」も踏まえた訓練となります。

1 訓練の日時及び場所

（1）日 時：平成26年9月27日（土）午前1時～ 2時間30分程度

（2）場 所：京都駅JR新幹線、JR在来線、近鉄線及び市営地下鉄の各ホーム

八条口通路・北口広場・1階通路(近鉄)（緊急避難広場）

京都劇場前（一時滞在施設として使用）

2 参加団体及び人数

京都市、東海旅客鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）、JR西日本京都駅グループ、近畿日本鉄道（株）、
京都市交通局、京都市消防局、京都府警察（下京警察署、鉄道警察隊）

参加人数：約630名

3 訓練想定

午後7時に大規模災害（地震）が発生したことに伴い、京都駅に乗り入れる鉄道各社の列車が運行停止となったため、京都駅構内に乗客等が多数とどまる事態が発生し、負傷者等も発生したとの想定で訓練を実施する。

4 訓練内容

訓練を4つのステージに分け、ステージごとに必要となる対応を行う。

	想定	実時間	京都市	鉄道各社（市交通局含む）
第1ステージ	19:00	1:30	協定に基づく職員派遣	旅客への情報提供
	21:00	1:50	緊急避難広場の開設依頼	運行停止の決定
第2ステージ	22:00	2:00	情報収集	旅客誘導(ホーム→一時滞留)
	23:30	2:20	一時滞在施設の開設依頼	避難経路の確保
第3ステージ	0:00	2:25	帰宅困難者の振分等	旅客誘導
	2:00	2:45	情報提供(緊急避難広場)	(一時滞留→緊急避難広場)
第4ステージ	翌朝 9:00～	2:50 3:10	情報提供 滞在施設紹介	帰宅困難者誘導 (緊急避難広場→一時滞在施設)

5 問い合わせ先

京 都 市

行政財政局防災危機管理室	075-212-6792
都市計画局まち再生・創造推進室	075-222-3503
京都市交通局高速鉄道部運輸課	075-863-5223
東海旅客鉄道株式会社関西広報室	06-6375-9893
西日本旅客鉄道株式会社広報部	06-6375-8889
JR西日本京都駅グループ	06-7668-7012
近畿日本鉄道株式会社秘書広報部	06-6775-3353

<参考>

京都駅周辺

○緊急避難広場（11箇所）

京都駅北口広場、京都駅八条口通路、京都駅1階通路、東本願寺、西本願寺、智積院、泉湧寺、東寺、東福寺、三十三間堂、京都国立博物館

○一時滞在施設（下京区、南区）（43箇所）

京都劇場、京都駅ビル駐車場、ホテルグランヴィア京都、東本願寺、西本願寺、
 京都市大学のまち交流センター（キャンパスプラザ京都）、京都センチュリーホテル、旅館 若みや、
 日本館、さと茂旅館、松本旅館、京家、ホテル 飯田、ひふみ旅館、旅館 銀閣、とみや旅館、
 ホテル 佐野家、北海館 お花坊、たき川旅館 本館、松葉家旅館、観光旅館 ホテル近江屋、
 宿屋 枢殻荘、京都第二タワーホテル、京都タワーホテル アネックス、ホテルカンラ京都、
 ホテル近鉄京都駅、アランヴェールホテル京都、田鶴、ホテル サンルート京都、
 からすま京都ホテル、ホテル日航プリンセス京都、ホテル・京都・ベース、京の宿 洛兆、緑風荘、
 なごみ宿 都和、尾張屋旅館、和泉屋旅館、魚岩旅館、京都東急ホテル、京湯元 ハトヤ瑞鳳閣、
 エルイン京都、東寺 洛南会館、新・都ホテル